

ごへんち

～すべては子どもの笑顔のために～

二戸市立御返地小学校

第21号

令和5年12月8日

いつもありがとうございます 「ふれあい感謝の会」



11月29日(水)、「ふれあい感謝の会」が行われました。お忙しい中、地域の方々やご家族、保護者の皆さまにおいでいただきましてありがとうございました。

今年は、【第1部】地域の方・家族への感謝の会【第2部】地域の方・家族とのふれあい交流(1～3年生「昔遊び」4～6年生「モルック」)の2部構成で開催しました。

最初に4～6年が「似鳥神楽権現舞」を披露しました。この会に向けて保存会の方より週に1回ご指導をいただき練習に取り組んできました。今年は太鼓も児童がつとめ、拍子が変わる部分に気をつけながら練習に取り組みました。精一杯踊った5、6年の子ども達、鐘のリズムで踊りを支えた4年の子ども達に大きな拍手を贈ります。

そして、学習発表会で手話を入れて発表した「にじ」を会場の皆様と手話でいっしょに演奏し、御返地で語り継ぐ歌「イーハトーブの風」を合唱しました。

ピアノ伴奏に導かれ、子供たちも一段と声が大きくなっていました。

普段お世話になっている方々へ感謝の気持ちを込めて、お礼の手紙を渡しました。

第2部のふれあい交流では、本気でモルック対決。そして、昔の遊び体験をしました。

昔の遊びおはじきコーナーでは、大人が真剣に遊び方を聞いたり、本気で「めんこ」対決をしていました。

モルックでは、「えい！」と、気合を入れて、勢いよくこまと一緒に体も飛び出す姿も見られました。

「大地の会」の方々の指導で、田植え、そして稲刈りをしたお米でつくったお餅も、各家庭に配られました。

普段から、御返地小学校を支えてくださっている地域、お家の方々にあらためて感謝申し上げます。ありがとうございます。これからもどうぞ、よろしくお願いいたします。

感謝の手紙贈呈





うでまえは今でも健在！



大人もおはじきに真剣



ねらいを定めて...

おもちを配りました



神楽の舞を披露しました



勇壮な舞い・6年！



鐘のリズムで支える3・4年

